

第10号

# こまがた元気会だより

## 4つのグループで検討会がスタートしました！

先月の元気会だよりでお知らせした通り、《こまがた元気ビジョン》のグランドデザインに掲げる4つの柱ごとに話し合いを行うグループが設置されました。それぞれリーダーを中心に5～6名のメンバーで構成され、ビジョンに掲げられた事項や現在課題となっていることなどに関して情報交換し、検討・協議などを行っていく予定です！

### A 「農」を基盤とした持続可能な里づくりに関するグループ

略 称：「農」基盤グループ

リーダー：須田繁 さん

開催期日：7月9日（金）開催

地区の方々から要望のある、こまがた元気館に農産物等の直売コーナーを整備すること等が当面の重点課題とされました。



### B 雄国山麓の魅力を活かした憩いと癒しの里づくりに関するグループ

略 称：雄国山麓グループ

リーダー：小滝竹憲 さん

開催期日：7月15日（木）開催

狐堰や駒形堰の魅力を再発見し、地域の資源として活かす方策や、少なくなっているそばの打ち手の育成などが当面の重点課題とされました。

### C 歴史・文化・産業遺産を後世につなぐ里づくりに関するグループ

略 称：歴史・文化等グループ

リーダー：五十嵐博 さん

開催期日：7月12日（月）開催

改めて地区内には歴史・文化等遺産が多いことを認識し、幅広に学習を進めることになりました。まず最初は藤権現遺跡を取り上げます。

### D 共に支え合う安全・安心な里づくりに関するグループ

略 称：支え合いグループ

リーダー：大堀久雄 さん

開催期日：7月12日（月）開催

すでに駒形地区生活支援支え合い会議において取り組みが進められていますが、集落等でのサロン（集いの場）づくりや、見守り活動の具体化などが当面の重点課題とされました。

令和3年8月12日 発行：こまがた元気会

《連絡先》喜多方市塩川町中屋沢字田中乙3（里の駅こまがた元気館）

電話 080-2805-1050（事務局：大平）

メール koma.genki7.7@gmail.com

《編集協力》NPO法人かけはし（代表理事 石島 来太）喜多方市常盤町5004-1

## 部会等の動きについて！

### ～花で彩る駒形の里づくり実践検討部会～

当部会では南屋敷地内でのヒガンバナの植栽や桜並木の手入れの活動を進めています。

(喜多方市塩川総合支所でも桜の枝や蔓切りを行って頂いております。)

新たにざる菊（ドーム菊等とも言います）の地区内での普及を図ろうということで、

5月29日（土）にOさん（田中）の作っているざる菊の株分けと定植、挿し芽苗作りの作業を行いました。



南屋敷地内、ヒガンバナと桜ロードの  
草刈り



Oさんの管理する遊休農地へ株分けした  
苗の定植

### ～身の程知らぬ「柿のまるごと活用」実践検討部会～

当部会では、柿酢・柿渋を主なテーマに取り組んできましたが、8月3日（火）の第4回目の部会では、柿ジャムについて古川祐一氏（熱塩加納町在住の柿ジャムづくりの研究・実践者）から講話を頂きました。



講話の風景

## 会津若松市・河東ふれあいネットワークへ視察研修！

駒形地区公民館とこまがた元気会・駒形地区生活支援支え合い会議「げんきネットこまがた」の連携事業により、7月28日に河東公民館を訪問し、河東ふれあいネットワークの皆さんと懇談しました。

同ネットワークは、令和元年10月に設立され、健幸スクール事業の中ではポッチャ体験や認知症見守りネットワーク訓練を行うなど、多彩な事業に取り組んでおり大変参考になりました。



懇談している風景

この後、県立博物館の企画展「あはひのクニ あやかしのクニ」を観覧しました。金川寺さんの八百比丘尼像も優しく迎えてくれます。9月26日までですので、まだの方はぜひご覧ください！